

## 自分で道を選んでいくといつ感覺がいい

### 県立湧心館高校

#### ● 県内初の単位制高校

熊本市の東方、江津湖近くにある「県立湧心館高校（旧江津高校）」は平成四年、県内初の単位制高校として開設されました。

単位制高校とは、学年の枠をはずして教科・科目の単位認定がなされため、三年間に合計八十単位以上修得すれば高校卒業が認められるというシステムです。必修科目以外は興味や適性に応じて自分でカリキュラムを作ることができます。一年次はすべて必修科目ですが、二年次になると選択科目が増え、三年次はほとんど選択科目になります。「スポーツが大好きで、一週間にスポーツを八時間取っている生徒もいますよ」と瀬下享校長。万が一、単位を落とした場合は、通信制との併修でもう



一度チャレンジすることができ、留年もありません。その代わり、きちんととした目的や自立心がなければ、単位不足で卒業できないということもあります。選択の自由と責任が生徒に委ねられているのです。

#### ● 生徒が自分で

#### 教科・科目を選択

「コントラバス（管楽器）をしたくて湧心館を選んだ」と言う二年生の岩本桂君。はつきりとした目的を持つて入学してきた生徒が多いのも本校の特徴です。毎年五月に行う新入生のアンケートでも、「単位制だったのですから」を本校を選んだ動機としています。また、本校の魅力については、「自分で自由に科目選択できるところ」と答えています。

芸術の授業になると、岩本桂君と浦田千晶君の二人だけ

はクラスメートと離れて美術

ス」を選びました。それに芸術コースは苦手な数学と同じ時間帯だったからです。選択の自由と責任が生徒に委ねられているのです。

● 生徒と教師が

人間として向き合う

思ひ思ひにおしゃれを楽しむ女子生徒。ジーンズに下シヤツ姿の男子生徒。ギャンバスクはまるで大学のように、自由な雰囲気がいっぱいです。「制服がないと、派手になり生活態度も乱れるのではないかと初めは心配しましたが、全くの取り越し苦労でした」と原志水教頭。今では、制服を着ない本校の生徒たちが自然に見えると言います。本校の校則は、服装に限らず生活全般



の部屋に移ります。国語と美術が好きだから「芸術コー

ります。師と生徒が対等の人間として向き合っているという感じがします」と原教頭。「生徒の自制心や自立心を育てる」という瀬下校長の理想が、今育ちつつあります。



## 時代が要求する教育

紹介しましたが、今後の方向について教育長に聞いてみました。

#### ■ さらに全日制の単位制高校や総合学科の設置も検討中

教育長 道越 温

教育に対する県民のニーズは多様化しており、その時代の要請に応じた特色ある教育が進められています。実践的技術者の養成という期待を担って生まれたとも言える「バイオ工学科」また、生徒一人一人の興味や関心が多様化する中でそれぞれの個性に合った教育を目指す「単位制高校」もそうした流れの一つにあるようです。

今回は特色ある二つの学校について

学校教育は、生涯にわたる教育の基礎となるものです。豊かな人間性とた

くましい実践力を持つた人材の育成が求められています。しかし、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、生徒の興味や関心もますます多様化してきました。県が策定した「県総合計画」でも、こうした社会事情を配慮しまして「特色ある学校づくり」を掲げ、進めていくこととしました。これまで、時代の要請にマッチした特色のある学校、学科の設置など積極的に行ってきましたが、平成四年度に初めて設置した単位制の湧心館高校では生徒たちの目的意識も高く、意欲的な学校生活を送っているようです。

これまでこの単位制は定時制・通信制に限られていましたが、今年度、全日制の高校でも開設できるようになります。

また、従来の普通系学科と職業系学科の他に、新しい学科として注目されている「総合学科」も平成六年度から設置できるようになりました。そこで県では、今後とも社会の変化に対応した学科の設置を進めるとともに、全日制の単位制高校や総合学科の設置について検討していきたいと考えています。

昭和 63年	東 稜 (新設) 荒 尾 鹿 本 熊 本 農 農	普通科 国際コース 理数コース 情報科学コース 普通科→理数科 生活科→バイオ工学科 園芸科+果樹科 →園芸・果樹科+農業経済科
	鹿本商工 阿 蘇 球 磨 商 関 南 池 菊 池 矢 部	事務科→商業科 事務科→情報管理科 商業科→国際観光科 商業科→情報処理科 普通科→情報コース・美術工芸コース 生活科→生活文化科 生活科→生活科学科
平成 元年	熊本商工 熊本球磨工	商業科→国際経済科 機械科→情報システム科 建築科→建築コース・伝統建築コース
平成 2年	八代東農 菊池農	商業科→情報科+国際科 畜産科→畜産科学科
平成 3年	熊本西代東農 八代多良木稜 天草農	普通科→体育コース 商業科→体育コース 普通科→体育コース 生活科→人文コース+情報処理科 農業科+園芸科→園芸科学科 生活科→普通科+商業科
平成 4年	小川工洋 芭 佐 甲 松 牛 北 鹿 本 湧 心 館	情報電子科 海洋漁業+栽培漁業+水産製造+家政→海洋開発(海洋コース・栽培コース)+水産食品+普通+情報処理 商業科→情報処理科 普通科→文科コース+情報処理科 普通科→文科コース 家政科→商業科+家政科学科 農業科→施設園芸科 生活科→生活科学科 単位制高校(定時制)に改編 普通科+商業科+衛生看護科 →昼間(普通科+情報処理科) →夜間(普通科+情報処理科) 農業科+園芸科→施設園芸科 農業科+畜産科→農業生産科+農業経営科
平成 5年	熊本商工 鹿本商工 大津産 河 荘 明(天草農)	商業科→会計科 機械科→機械科+電子機械科 家政科→生活デザイン科 農業・園芸科→園芸科学科 農業化学科→食品科学科 農業科+園芸科→園芸科学科 生活科→生活情報科

### ■ 学科改編による「特色ある学校づくり」